

I. 学校教育目標

生きる力の育成

～「社会の変容に主体的に対応し、自ら学ぶ意欲を持ち、
豊かな心でたくましく生きる人間の育成を目指す～」

めざす学校像

「家庭・地域から信頼される学校」

- (1) 子どもが毎日の登校を楽しみにする学校
- (2) 美しく、安全な学校
- (3) 子ども、教職員、PTAが生き生きと活動している学校
- (4) 学校・家庭・地域が一体となり、教え育てる学校

めざす子ども像

「自分に自信の持てる子ども」

- (1) 自ら考え、判断する子ども
- (2) 何事にも努力し、最後までやりとげる子ども
- (3) 思いやりのある、やさしい子ども
- (4) 進んで運動する子ども



【合い言葉】

「あ・い・う・え・お」の子どもを育てる

- (1) あいさつのできる子
- (2) 命を大事にする子
- (3) うんと勉強する子
- (4) 笑顔で元気に遊ぶ子
- (5) お友達を大事にする子

めざす教師像

「子どもと共に歩む教師」

- 1 一人一人の子どもを見つめ、
子どもの声に耳を傾けます。
- 2 子どもから学びます
- 3 専門職としての自覚を持ち、
自己を高めることに努めます
- 4 子どもの安全を守ります
- 5 環境美化に努めます

【合い言葉】

「は・ひ・ふ・へ・ほ」の教師を

- (1) は…話上手
- (2) ひ…引きだし上手
- (3) ふ…ふれあい上手
- (4) へ…変身上手
- (5) ほ…ほめ上手

Ⅱ. 学校経営の基本方針

1. 教育目標の実現に向けて、教職員の情熱と組織力を生かした学校経営を推進する。
2. 毎日の授業の充実に取り組み、学ぶ意欲を伸ばし、学ぶ喜びがもてる授業の充実に努める。
3. 児童一人一人を共感的に理解し、深い信頼関係のもとに、好ましい人間関係づくりに努める。
4. 教師としての資質、専門性、人間性を高める校内研修を充実する。
5. 学校・地域・家庭との連携を一層深め、元気な開かれた学校づくりを推進する。
6. 全職員にとってつねに能力を十分に発揮でき、幸せな人生を送れる職場とする。

Ⅲ. 本年度の重点

1. 一人一人を生かす教育の推進

- ・ 児童理解を深め、子ども一人一人の良さや可能性を認め、励まし、伸ばすとともに、問題行動や課題の早期発見、早期解決のための指導の充実に努める。
- ・ 学ぶ意欲を伸ばし、学ぶ喜びがもてる授業、わかる授業の充実に努める。

2. 美しく、安全な学校の推進

- ・ 児童・職員が一丸となって清掃活動にあたり、清潔で美しい環境づくりに努める。
- ・ 環境を自分たちの手で整えることの大切さを理解し、活動を通して、自主性・自発性や協働する心を育てる。
- ・ 安全指導を強化し、安全な学校環境の確保・点検・整備に努める。

3. 思いやりのある豊かな心を育くむ

- ・ 道徳の授業を核に、思いやりやふれあいを大切にした人間関係づくりの推進（児童の心に響く教材の開発や指導の手だての工夫等）

- ・ 読書指導の充実（学校図書館の活用、読み聞かせの充実）
- ・ あいさつ、返事 や ていねいな、やさしい言葉づかいの指導

4. 子どもの健康と体力の増進を図る

- ・ 日常の体育的活動や体育的行事の活動の充実に努める。
- ・ 日常の保健指導や学校保健委員会の充実に努める。

5. 学校・家庭・地域の連携

- ・ 学校を核とした安全な地域作りへの取り組み
- ・ ホームページや学校だよりによる広報活動
- ・ 地域行事への参加・地域の人材活用

